

広報 みやこ

「森・山・海」と「ひと」が調和し共生する安らぎのまち

1

January, 2023
令和 5年 1月 1日号
No.417

支え合い迎える
明るくい夜明け

SDGS特集第2弾
脱炭素社会の実現に向けて

年頭のごあいさつ

宮古市長 山本 正徳

令和5年の年頭にあたり、謹んでごあいさつを申し上げます。新型コロナウイルス感染症の世界的な流行から、間もなく3年が経過しようとしております。市民の皆様には、毎日の検温、マスクの着用、こまめな手洗い、3密の回避など、感染予防対策に努めていただいております。ありがとうございます。また、この間、医療・介護・保健・福祉・教育に従事する皆様をはじめ、関係者の皆様のご尽力に感謝申し上げます。市民の皆様におかれましては、引き続き、基本的な感染予防対策の徹底をお願いいたします。市といたしましては、「誰一人取り残さない」という姿勢で、今後も「感染予防対策」「暮らし・経済対策」に取り組んでまいります。

昨年は、ロシアによるウクライナ侵攻が、世界中に大きな衝撃をもたらしました。未だ激戦が続く中で、東日本大震災を経験した私たちとしては、ウクライナに平穏な日々が一日も早く取り戻されることを願わずにはいられません。市といたしましても、国際社会の一員としての役割を担っていききたいと考えております。

また、こうした状況下において、世界的な燃料高騰・物価上昇、国内での円安基調が、私たちの生活にも大きな影響を及ぼしております。こうした課題に対しましても、時機を逃すことなく必要な対策を講じてまいります。厳しい状況が続いておりますが、市民一丸となり、前へ前へと進んでまいります。

現在、「宮古創生」持続可能なまちの実現に向けた施策が着実に動き出しております。

昨年7月17日に待望の遊覧船「宮古うみねこ丸」が、市民の

皆様の笑顔と希望を乗せて就航いたしました。県内外の多くの方にご乗船いただき、就航から2カ月あまり

で、乗船客1万人を突破いたしました。夏まつり花火の海上観覧や、船上ウエディングなど、遊覧船ならではのイベントなどにも活用されており、大変嬉しく感じております。クラウドファンディングなど全国各地から多くの心温まるご支援をいただき、皆で作り上げた「宮古うみねこ丸」。宮古の新たな「海の顔」として、これからも愛され、親しまれるよう取り組んでまいります。

「宮古うみねこ丸」の発着場となる出崎ふ頭には、「しおかぜ公園」、道の駅とみなとオアシスの2つの認定を受けている「シーピアなあと」、「宮古市魚市場」もあります。遊覧船、浄土ヶ浜と、これらの施設を結び付け、三陸宮古の海の魅力を堪能できる「体験型観光」のスポットとして広くPRしてまいります。

宮古港におきましては、今年、大型外国客船「ダイヤモンド・プリンセス」をはじめとする多くのクルーズ船が寄港する予定です。宮古の港に賑やかさが戻ってくるものと大きく期待しております。宮古港が三陸沿岸道路、宮古盛岡横断道路と直結しているという強みを生かし、乗船客の皆様には、宮古地域、そして近隣の魅力を存分に楽しんでいただき、交流人口の拡大と地域経済活性化へ繋がるよう、関係者一体となって取り組んでま



持続可能なまちの実現へ～



↑
います。

「再生可能エネルギーの地域内経済循環の実現」。宮古市では再生可能エネルギー施策を大きな柱の一つとして掲げるとともに、令和2年度に「ゼロカーボンシティ」を表明し、2050年までに二酸化炭素の排出を実質ゼロにする取り組みを進めております。こうした中、昨年11月、環境省が行う、全国100地域程度を先行モデルとする「脱炭素先行地域」の認定を受けることが出来ました。これを契機に、再生可能エネルギーを中心とするその取り組みを加速化させてまいります。また、市民の皆様にも、これらの取り組みによるメリットを享受いただけるよう、具体的な提案を行ってまいります。

国内外において、洋上風力発電が、再生可能エネルギーの切り札として期待されております。昨年11月、「浮体式洋上風力発電」に取り組む長崎県五島市の関係者を宮古市にお招きし、市内の事業者などを対象とした研修会を開催しました。五島市での事例では、再生可能エネルギーの拡大はもとより、漁業との共生が図られ、藻やサンゴの再生により、漁礁が形成されるなどの良い効果が確認されているとお話をお聞きしました。将来性があり、まさに夢のある壮大な取り組みだと感じております。関係者の皆様と調査・研究を進めるとともに、漁業者の皆様のご理解をいただきながら、宮古市での実現の可能性について検討してまいります。

誰もが移動しやすい環境をつくる。「持続可能な公共交通の構築」も重要な取り組みです。新里地域・川井地域に続き、昨年12月には田老地域バスの運行を始めました。今年は宮古地域において、バスやタクシー、患者輸送バスなどの輸送資源を活用した新たな交通体系を構築し、公共交通空白地の解消に向け取り組みでまいります。宮古駅のエレベーターにつきましても、現在、工事に着手し、令和5年度中の完成を予定しております。より多くの市民の皆様にご利用いただき、市内各地域からの移動の利便性を高め、宮古駅を拠点としたコン

パクトなまちづくりを進めてまいります。

中心市街地の賑わいづくりに向けた「市道末広町線の無電柱化」は、令和6年度の完成を目指して整備を進めてまいります。「ギヤトル宮古」の跡地利用につきましても、駅前地区の再開発という重要な取り組みとなります。市民の皆様との対話を深めながら、将来を見据えた計画策定をしっかりと行ってまいります。

宮古市では「東日本大震災復興計画」において、「再び津波により人命が失われることがないまちづくり」を掲げ、復興への歩みを進めてまいりました。国や県から公表された「日本海溝・千島海溝で想定される地震による津波」に対する対策につきましても「人命第一」を基本とし、そのうえで、震災以降、整備を進めたハード・ソフト対策を踏まえながら、「市民の皆様様の生命と財産を守る」取り組みを進めてまいります。

東日本大震災からもうすぐ12年。時間の経過とともに、震災の風化が叫ばれております。震災の記憶と記録の伝承が重要です。津波はもとより、台風・大火など過去の宮古市における災害の歴史と教訓を確実に後世に繋げてまいります。震災からの復興完遂に向けましては、被災した市民一人ひとりの「心の復興」が必要不可欠です。平成28年台風第10号、令和元年台風第19号もあわせ、被災された方々に寄り添った心のケアやコミュニティ支援に、継続して取り組んでまいります。

「新しいことにチャレンジするまちづくりを」

昨年11月実施の市内高校生による議会「みやこ未来議会」での高校生議員からの提言です。挑戦する姿勢の大切さを改めて感じた言葉でありました。令和5年におきましても、挑戦の「矢」を放ちながら、私が掲げる宮古市のあるべき姿「安定した仕事を持って、子どもを幸せに育てられるまち」の実現に向け、全力で取り組んでまいります。

結びに、市民の皆様にとりまして、本年が幸多き年でありますよう心からお祈り申し上げ、年頭のあいさつといたします。

宮古創生～挑戦、前進。

浄土ヶ浜
いいイロ
1116

浄土ヶ浜 エターナルグリーン

- 02 | 市長の年頭のごあいさつ
- 05 | SDGs 特集
第2弾 脱炭素社会の実現に向けて
- 12 | 市からのお知らせ
宮古市若者就職活動支援補助金／宮古市真鱈まつり ほか
- 14 | 図書館情報
市立図書館1月の特集 ほか
- 15 | みやこ未来議会2022
- 19 | 各種無料相談・地域おこし協力隊便り
1月の各種無料相談日程／地域おこし協力隊便り
- 20 | まちの話題
こども落語体験会／宮古市田老鮭・あわびまつり／3×3バスケットコート完成記念イベント／市長と語ろうタウンミーティング／多志呂國ウォーキング／田老地域バス運行開始式／フラワーアレンジメント教室／宮古鮭まつり
- 22 | 子育て情報
にこにこルームみやこ／つどいの広場／1月のハッピーバースデー ほか
- 24 | 健康プラザ
健康相談日程 ほか
- 25 | 情報掲示板
公民館・各市民団体などの催し ほか
- 26 | お知らせ
市で差し押さえた動産の公売を実施 ほか
- 28 | スタジオから・俳句
- 29 | ふるさと博物館
縄文時代の生活道具―石斧と矢じり―
- 30 | 第4回宮古市公式Instagramフォトコンテスト結果発表
- 32 | まちの話題ピックアップ
第15回インドア・スノーバトル宮古大会

1月の納期

1月の市税の納期

市県民税第4期、国民健康保険税第7期

1月の夜間・休日の納税相談窓口

【夜間】 ○期日＝1月12日(木)・26日(木)

○時間＝午後5時15分～8時

【休日】 ○期日＝1月22日(日)

○時間＝午前8時30分～午後5時

※市役所への出入口は2階の市民交流センター側（東側）のみとします。ほかの出入口は施錠されていますので、ご注意ください

※新型コロナウイルス感染症の発生状況により窓口開設がない場合がありますので、来庁する際は電話などで確認願います

※市税などの納付は、口座振替が便利です

■問い合わせ 市税務課収納係（☎68-9074）

写真：津軽石太陽光発電所

SDGs特集 持続可能なまちへそのためにできること

第2弾 脱炭素社会の実現に向けて

世界には、温暖化や天然資源の減少など、多くの課題があります。これらをみんなで解決し、持続可能な社会を作るため、2015年の国連サミットで採択された2030年をゴールとした17の世界共通目標、それが“SDGs（持続可能な開発目標）”です。下記のアイコン（マーク）はそれぞれの目標を表しています。

昨年の広報みやこ6月1日号では、SDGs特集第1弾として“ゴミの減量化”という身近な問題を取り上げました。今号では第2弾として、“脱炭素”という視点から、SDGsの目標達成について考えるきっかけとしていきます。

※SDGsについて詳しくは外務省ホームページ（右記QRコード）をご覧ください



地球温暖化と脱炭素

地球温暖化とは、大気中に含まれるCO₂（二酸化炭素）などの「温室効果ガス」が大気中に放出され、地球全体の平均気温が上昇している現象のことです。近年発生している猛暑や台風の大型化、豪雨などのさまざまな気象災害は、地球温暖化による気候変動によって、そのリスクがさらに高まることが予想されています。将来の世代も安心して暮らせる持続可能な社会をつくるため、今から、脱炭素社会の実現に向けて取り組む必要があります。

国は、令和2年10月に2050（令和32）年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「カーボンニュートラル」を目指すことを宣言しました。“温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする”とは、CO₂を始めとする温室効果ガスの排出量を減らすだけでなく、植林や間伐などを行い森林を管理することで温室効果ガスの吸収量を増やして差し引きゼロにすることを意味しています。

市も、令和2年11月に、省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの活用を促進し、2050年までにCO₂排出量を実質ゼロにすることを目指す「ゼロカーボンシティ」を表明しました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





宮古市のエネルギー

ここでは、市内のエネルギーについて理解を深めます。

化石燃料は約76%

再生可能エネルギーは約24%

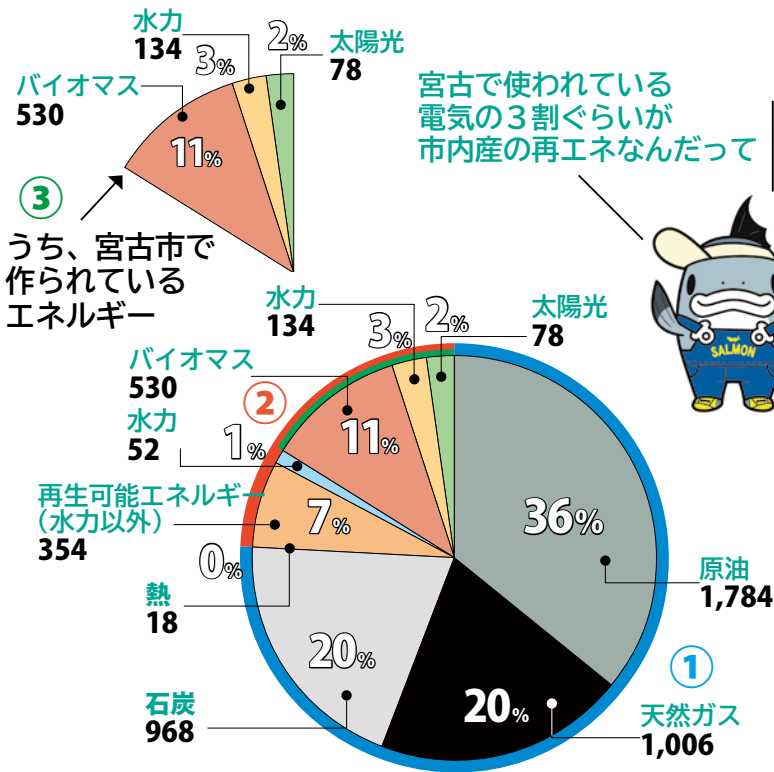
供給されるエネルギーの約76%を原油・石炭・天然ガスなどが占めています(①)。これらの原料は主に海外から輸入しているため、運ぶ際にもエネルギーが利用されています。

水力、バイオマス、太陽光などの再生可能エネルギーは約24%です(②)。その内、宮古市で作られているエネルギーは約16%あります(③)。

【表】宮古市のエネルギー

単位：TJ（エネルギーなどを表す単位）

宮古市に供給されるエネルギー（合計4,925TJ）



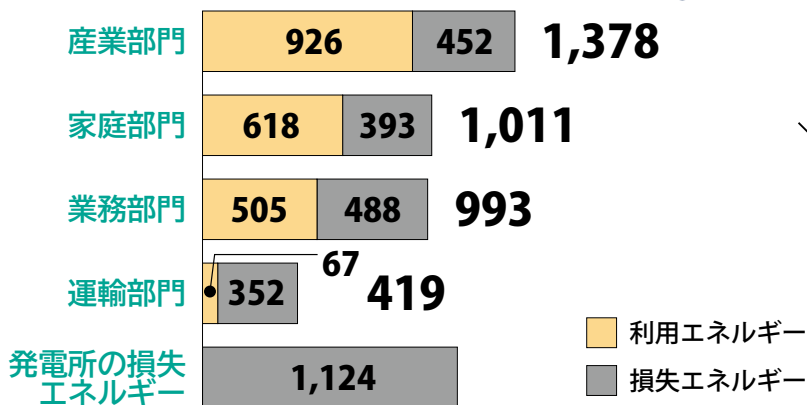
さまざまな経済活動

エネルギーを使い、産業や家庭、業務、運輸のそれぞれの部門で経済活動が行われています(④)。

エネルギーがいろいろな形で利用されているね



エネルギーの利用状況(合計4,925TJ)④



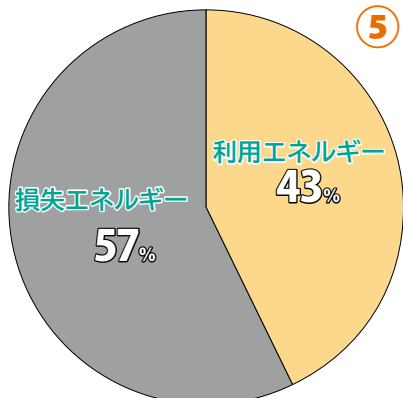
損失エネルギーが多い

実際に使われているエネルギー（正味利用エネルギー）よりも使われていないエネルギー（損失エネルギー）が多いということが分かります(⑤)。

運輸部門は利用よりも損失が大きいね



エネルギーの内訳(利用/損失)⑤



※出典：宮古市再生可能エネルギー推進計画



宮古市の目指す姿

脱炭素社会の実現には、地域の課題や特性を踏まえながら「省エネルギー」と「再生可能エネルギーの導入」を一体的に進めることが大切です。ここでは、宮古市の目指す姿について説明します。

宮古市の目指す姿

市では、目指す地域の将来像を「エネルギーの地産地消で実現するゼロカーボンのまち〜恵み豊かな自然の継承と地域内経済循環〜」としています（下記【図】のイメージ）。

使う量を減らす、効率的に使う【省エネの推進】

高効率機器や高断熱建築物への転換などにより、エネルギー消費量を減らすこと、また、限られたエネルギーを効率的に使うことが必要です。省エネに対する意識醸成や行動変容を促していきます。

地産エネルギーを増やす【再生エネの導入】

多様かつ豊富な地域資源を活用した再生可能エネルギーを増やし、割合を高めることが必要です。自然環境を守りながら導入を進め、化石燃料からの転換を促して

いきます。

エネルギーの地産地消と地域内経済循環

環境省の地域経済循環分析（平成30年）によると、市外から購入されているエネルギーの費用は約139億円になります。

地域でエネルギーをつくり、地域で消費することで、費用の一部を市内に留め、地域内経済の循環につなげます。再生可能エネルギー事業に、市が積極的に参画するほか、市内事業者の参画も促します。脱炭素とあわせ、地域内経済の活性化により、持続可能なまちの実現を目指します。



【図】目指す地域の将来像



宮古市の取り組みについて、詳しくは市ホームページ（右記QRコード）をご覧ください。市エネルギー推進課（市役所4階、☎68-9079）にお問い合わせください。





脱炭素に向けた取り組み

脱炭素社会の実現に向けて、行政だけでなく、個人・事業者がそれぞれできることに取り組み、みんなで一緒に考えていくことが必要です。電気の小売事業者、再生可能エネルギー発電事業者、個人、事業所の視点から取り組みを紹介します。

電気の小売事業者の取り組み

市内の太陽光発電所の電力を調達し、主に公共施設に電力の販売を行っている宮古新電力株式会社。取り組みや今後について伺いました。

宮古新電力の取り組み

宮古新電力は、再エネの地産地消を通じた地域経済の活性化や地域の脱炭素化・災害対応力強化を目指しています。株主である宮古市とNTTアノードエナジー株式会社とNTTアノードエナジー株式会社が共同で事業を運営しています。脱炭素化は、被災地域である



添田 卓弘さん(46)
宮古新電力株式会社
代表取締役

宮古市内で取り組む重要性が非常に高いと感じています。

市内の太陽光発電の電力を調達し、公共施設や民間企業に供給しており、令和4年度の地産電源比率は27・5%まで拡大しました。今後、さらに地産電源比率を高めるためには、新たな再生可能エネルギーを開発して、市内の皆さまに利用いただくことが重要です。世の中に再エネを増やすという意味の「追加性」を非常に大事にしています。

宮古新電力のこれから

脱炭素先行地域の選定を受け、宮古新電力は、家庭向けグリーン電力プランや太陽光・蓄電池プランも創設予定で、皆さまに手軽に地産再エネをご利用いただける環境を整備していきます。事業者の方や市民の皆さまの協力を得て、取り組みを進めていくことで暮らしの質の向上にもつながっていくと思います。

宮古新電力株式会社とは

平成27年に設立された「再生可能エネルギーの地産地消」を推進する「地域新電力」事業会社です。

地域内で作られた再生可能エネルギーを、地域内で使うことで地域内経済の活性化を目指している会社です。



宮古新電力株式会社は、平成27年度に事業を開始した田老太陽光発電所・津軽石太陽光発電所の電力を調達しています

個人の取り組み

いわて生協が実施する「コープのでんき」と契約し、再生可能エネルギー100%の電気を利用して生活している福士さん。契約した経緯について伺いました。



福士 久美子さん
(72、日立浜)

持続可能な社会を残したい

最初は共同購入を利用するために生協に加入し、理事や監事も務めていたという福士さん。「生協活動をしている時の平成30年に生協が電気事業に参入すると聞いた。環境に優しい電気を使えると知り、子どもたちに安心な社会を残すため、できることから始めようと思い契約した」ときっかけを話します。

また、買い物の際のエコバッグの持参はもちろんのこと、電気をこまめに消したり、環境に配慮した商品を買ったりと省エネとSDGsにも取り組んでいます。

再生可能エネルギー発電
事業者の取り組み

川井地区で木質バイオマス発電を導入し、売電を行っている株式会社ウツティかわい。導入の経緯とメリットなどを伺いました。



小野寺 淳^{あつし}さん (54)
株式会社ウツティかわい
常務取締役

バイオマスで林業活性化を

東日本大震災の影響でおがくずなどの販売先を失ったことにより、自社での活用を検討し、木質バイオマス発電設備の導入に至ったという小野寺さん。「未利用の森林資源や工場で発生する端材なども無駄なく活用できるように became 地域の木材を積極的に使っていくことで、地元の林業、さらには地域経済の発展にも貢献できたい。今後は工場の屋根などへの太陽光パネルの設置も検討し、エネルギーを有効に活用していきたい」と展望を語ります。

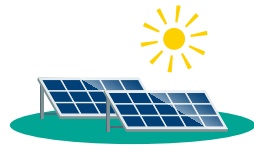
再生可能エネルギーとは？

再生可能エネルギーとは、太陽光・風力・水力・バイオマスといった自然の力を利用して作られるエネルギーのことです。温室効果ガスを出さずに、地域で生産できることから、これからの社会に重要な“国産の”エネルギー源です。

ここでは、代表的な発電方法を紹介します。

【太陽光発電】

太陽の光エネルギーを太陽電池で吸収して直接電気に変える発電方法。



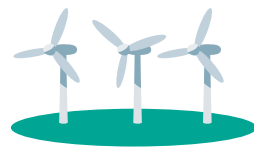
【水力発電】

水が高い所から低い所へ流れる力を利用してタービンを回して電気を作る発電方法。



【風力発電】

風のエネルギーで風車を回すことで電気を作る発電方法。



【バイオマス発電】

木くずや間伐材、家畜の排せつ物などのバイオマス資源を燃やし、蒸気でタービンを回して電気を作る発電方法。



事業者の取り組み

市の太陽光発電補助金を事業者で初めて導入した沢与建設株式会社。導入した経緯を伺いました。



佐藤 隆一^{りゅういち}さん (47)
沢与建設株式会社社長

太陽光で非常時に備える

佐藤さんは、東日本大震災時の経験から、会社が災害時に社員の拠点となるように、社屋の新築に併せて太陽光発電と蓄電池を導入しました。「停電になった時でも稼働できるように、太陽光発電を導入した。電気・ガス・ガソリンなど、緊急時のさまざまな備えを持っていることで、会社の仕事だけでなく、地域のためにもいざという時に活動できる会社になりたい」と思いを話します。

※太陽光発電・蓄電池の補助金について、詳しくは市ホームページ（下記QRコード）をご覧ください





宮古市のこれから

宮古市の脱炭素社会への取り組みについて、宮古市再生可能エネルギー推進会議会長の中田俊彦教授（東北大学大学院）から、宮古市の現状と期待すること、家庭での取り組みについて伺いました。

宮古市の脱炭素化の現状について教えてください

宮古市の再生可能エネルギーの内訳は太陽光・水力・バイオマスのみです（6割参照）。主に電力を供給している東北電力の化石燃料使用率が高いので、東京都などの首都圏と比べてもCO₂排出係数が高くなります。

まずは、地域のエネルギーの使用状況を実感することが、この状況を改善していくための第一歩だ



中田 俊彦さん（62）
東北大学大学院教授
宮古市再生可能エネルギー推進会議会長

と考えています。

次に、一般家庭のエアコンやストーブなどの利用量が多いという点があります。そのため、光熱費が高くなっています。断熱性能を上げることで省エネにつながり、電気・ガスなどの利用量を減らし、光熱費を下げるができます。

宮古市のこれからに期待すること

現在、電気料金やガソリン、ガスなどの値上げの影響により、全国的に家計も経済も厳しい状況にあります。

この状況の中、少しでも自分で変えられる所から変えていくことが大切です。窓を2重にする、照明をLEDにするといった小さなことでも、二酸化炭素の排出量を減らすこと、暮らしの質を上げることが同時に進めていくことができます。このような取り組みを進めることで、宮古市全域が「暮らしを大切にできる地域」といった

価値観を持つことができれば、生活水準が上がります。移住者の増加もつながっていくのではないかと考えています。

脱炭素に向けて行っていること

私の研究室では、サーキュレーターや設置や窓への遮熱フィルムなどの貼り付け、窓を2重窓にしたことで、断熱性能の向上と空気の循環により、快適に過ごせるようになりました。また、蛍光灯をLEDに交換し、節電も達成しました。

私の家庭でも同様に窓を2重窓にした後、蛍光灯をLEDに更新しました。また、スマートメーターを取り入れ、自宅の電気の使用状況を確認し、電気料金の契約変更の参考にしています。電気自動車にしたことで、給油の必要もなくなり、節約にもつながっています。それぞれが取り組めることから始めることが大切だと考えています。

家庭でできる取り組み

皆さんも、できることから始めてみませんか？

レベル1 照明のLED化

照明を蛍光灯からLEDに交換することで電気料金が大幅に下がります。また、LEDは長寿命のため、更新の費用も手間も抑えることができます。



レベル2 空調器具の更新

空調器具を高効率の製品にすることで、使用電力を減らすことができます。電化への変更もガス燃料の利用量減にもつながり、再エネへの変更もでき、効果的です。

レベル3 住宅の断熱化

床下に断熱材を入れたり、窓を2重窓にしたりすることで、灯油や電気の利用量が減り、光熱費を抑えることもできます。

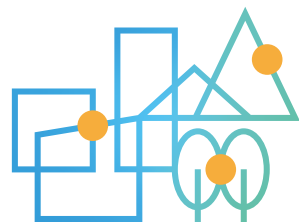
レベル4 電気自動車の利用

家庭の電気を再エネ主体に変えてクルマを電気自動車にすることで、カーボンニュートラルにもつながります。





脱炭素先行地域に選定!



脱炭素先行地域

脱炭素先行地域とは

地域脱炭素の実現に向けて、地域特性に応じた先行的な取り組みを実施する地域のことです。

宮古市は第2回募集に申請を行い、11月1日に国（環境省）の選定を受けました。岩手県内では、宮古市と久慈市の2カ所が選ばれています。これにより、脱炭素に向けた取り組みを加速させていただきます。

宮古市の取り組み

市のテーマは「広域合併したまちの脱炭素地域づくり～宮古市版シュタットバルケから始まる地域内経済の好循環の拡大を目指して～」です。住宅などに太陽光発電・蓄電池を最大限導入するとともに、太陽光発電や中型風力発電の導入などにより再エネの活用と脱炭素化を進めます。

旧4市町村の各地区が地域特性を生かして、エネルギーを軸とした相互連携・補完体制の構築を目指すものです。

先行地域としては、拠点集約エリアである中心市街地と東日本大震災からの復興で再整備された田老地区をモデル地区としながら、取り組みは市

全域で実施していきます。

共同提案者である東北大学、宮古市脱炭素先行地域づくり準備会議の構成団体と連携するとともに、市民の皆さんや市内事業者の参画を促します。

地産の再エネ発電所の整備

市内事業者が参画する事業体を主体に、太陽光発電、中型風力発電の整備に取り組みます。

建物への太陽光発電・蓄電池設備の導入

公共施設への導入のほか、住宅などへの自家消費型の設備導入支援に取り組みます。

建物の省エネ化の推進

無料省エネ診断の実施や高効率機器導入、住宅の省エネ化などの支援に取り組みます。

電気自動車の導入

公用車の電気自動車化を図るほか、市民の導入支援に取り組みます。

普及啓発

行動変容を促すための普及啓発に取り組みます。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

11 住み続けられる
まちづくりを

12 つくる責任
つかう責任

13 気候変動に
具体的な対策を

17 パートナースhipで
目標を達成しよう

終わりに

“脱炭素”はSDGsに
大きく貢献する

私たちが経済活動を行う際、必ずCO₂は排出されます。ゼロにすることはできませんが、減らすことはできます。上記の5つのアイコンは、脱炭素に係る目標であり、脱炭素の取り組みはSDGsの目標達成につながっています。

“1人の100歩”より
“100人の1歩”

「ほかの誰かが取り組むなら自分がやらなくてもいいんじゃないか」と考えてしまう方もいると思います。小さな取り組みでも、多くの方が取り組むことで大きな力になります。暮らしの質を落とさず、節電や省エネの取り組みを実践することで、脱炭素社会の実現、SDGsの目標達成につながります。子どもたちに持続可能な社会を残していくためにも、小さなことでもかまいません。あなた自身の第一歩を踏み出してみませんか。

傷病手当金の適用期間が3月31日(金)まで延長に

■適用期間 令和2年1月1日～令和5年3月31日(金)の間で、療養のために勤務することができない期間

※入院が継続する場合は、最長1年6カ月まで適用されます。対象者・適用期間など詳しくは

市ホームページ(右記QRコード)をご確認ください



■問い合わせ 市総合窓口課国民健康保険係(市役所1階、☎68-9075)・医療給付係(☎68-9076)

宮古市中小企業者事業継続緊急支援給付金の申請期限を延長

新型コロナウイルス感染症の拡大などの影響で売上が減少し、事業継続のために資金を必要とする市内事業者を対象に、給付金を支給しています。

この度、申請期限を延長し、対象要件(売上高の比較月)を拡大します。

※申請済みの方は、改めての申請はできません

■対象要件 次の要件を全て満たすこと

- ①市内に事業所を有し、事業を営む中小企業者、個人事業者 など
- ②令和元年の売上高が100万円以上で、令和4年4月から12月までのいずれかの月の売上高が、令和元年から3年のいずれかの年の同月売上高

と比較して15%以上減少している者

③市税を完納している者

■支給額 令和元年の売上高や業態に応じ、1事業者あたり5～20万円

■申請期限 1月31日(火)

※対象業種や対象要件、申請書類などの詳細は市ホームページ(右記QRコード)をご覧ください



■申請方法 問い合わせ先に持参または郵送

■問い合わせ 市産業支援センター(市役所2階、〒027-8501住所不要、☎68-9092または☎68-9067)

宮古市若者就職活動支援補助金

市内企業への就職を目指す若者の就職活動を応援!

市外に在住する若者が、市内企業・事業所へのインターンシップや就職活動を行う際に、居住地から宮古市への移動にかかる“交通費”と“宿泊費”の一部を補助します。

申請をお考えの場合は、事前に申込先へお問い合わせください。

■対象 市外に在住する学生または、既卒3年以内の29歳以下の若者

■対象条件 次のいずれかを満たすこと

- ①市内企業のインターンシップへの参加
- ②宮古地域雇用対策協議会などが主催する就職面談会(ふるさと就職面談会など)への参加
- ③市内企業の職場見学、個別説明会、採用試験などへの参加

※公務員試験の受験(説明会、インターンシップへの参加を含む)は対象外

■補助額

《交通費(1回あたり)》

▷県内居住者 3千円

▷東北(岩手県外)地区の居住者 5千円

▷東北地区以外の居住者 1万円

《宿泊費(1泊あたり)》

3千円(宿泊施設を利用した場合に限る)

【県内または東北地区の居住者】上限2万円

【東北地区以外の居住者】上限3万円

※補助上限額以内であれば、同一年度内に複数回申請できます

■申し込み方法 申請書に必要な事項を記入し、持参、郵送またはメール。申請書は申込先で配布するほか、市ホームページ(右記QRコード)からもダウンロードできます



■申し込み 市産業支援センター(市役所2階、〒027-8501住所不要、☎68-9067、✉sangyo@city.miyako.iwate.jp)

市の競争入札への参加に必要な

資格審査申請を忘れずに

市が発注する工事や建設関連業務、物品の売買・役務（建物の管理、機械の保守点検など）の入札や見積りに参加を希望する事業者について、資格審査申請を受け付けます。

【市営建設工事、建設関連業務の新規申請】

■有効期間 令和5・6年度（現在名簿に登録されている事業者も申請が必要です）

【物品売買・役務の追加申請】

■有効期間 令和5・6年度（現在名簿に登録されている事業者は申請不要です）

【共通】

■提出方法 所定の申請書を持参または郵送などで提出。申請書は提出先で配布するほか、市ホームページ（右記QRコード）からもダウンロードできます。



■提出部数 1部（書類をA4フラットファイルにとじて提出）

■受付期間 2月1日(水)～28日(火)

■提出先・問い合わせ 市契約管財課契約検査係（市役所3階、〒027-8501住所不要、☎68-9070）

日時

1月22日(日)午前10時～午後2時

場所

宮古市魚市場特設会場



本州屈指の水揚げを誇る「宮古のマダラ」を使った料理や加工品、「鱈めし」が販売されるほか、地元の農林水産物なども味わうことができます。

本州屈指の水揚げ「宮古真鱈まつり」を開催！

※宮古駅と会場間で無料シャトルバスを運行します。なお、ステージイベントなどは行いません

■新型コロナウイルス感染症対策 ▽出入り口を1カ所に限定し、検温・手指消毒を行います ▽本人または同居する家族に体調が悪い人がいる場合は、来場をご遠慮ください ▽開催日直近の感染状況により、開催を中止する場合があります

※詳細は、市ホームページ（下記QRコード）をご覧ください



■問い合わせ 宮古真鱈まつり実行委員会事務局（市水産課内、☎68-9099）

市営建設工事の発注状況のお知らせ（11月着工分）

11月に着手した工事です。

工事の入札契約の状況は市のホームページ（<https://www.city.miyako.iwate.jp/index/>

[jigyosya/sieikensetukouji_kekka.html](https://www.city.miyako.iwate.jp/index/jigyosya/sieikensetukouji_kekka.html)）でも公表しています。

■問い合わせ 市契約管財課（☎68-9070）



工事名	場所	工事期間	契約金額(円)	請負者	工事担当課
川井地区河川整備工事	川井第8地割	R4.11.5～R5.2.7	2,607,000	㈲乙戸建設	川井総合事務所
農道白金線道路改良工事	田鎖第10地割 ^{ほか}	R4.11.5～R5.3.16	26,455,000	㈱小成良治商店	農林課
津軽石地区送水管布設（その5）工事	津軽石第13地割	R4.11.8～R5.3.15	10,529,200	小山田電業㈱	施設課
磯鶏地区電線共同溝工事に伴う配水管移設（その2）工事	磯鶏一丁目	R4.11.8～R5.3.15	19,800,000	㈱小成良治商店	施設課
市内公園修繕工事	上鼻二丁目 ^{ほか}	R4.11.12～R5.3.15	1,537,800	㈲関川建設工業	都市計画課
磯鶏橋補修工事	上村一丁目	R4.11.12～R5.3.8	2,920,500	㈲関川建設工業	建設課
崎山松月線道路改良（法面）工事	崎山第5地割	R4.11.18～R5.3.10	14,576,100	刈屋建設㈱	建設課
蛸の浜漁港灯浮標補修工事	鉾ヶ崎第6地割	R4.11.18～R5.2.15	1,705,000	大坂建設㈱	水産課
寄生木橋補修（その3）工事	田の神二丁目	R4.11.26～R5.3.15	6,257,900	佐藤土木工業㈲	建設課
重茂北部第2配水場ほか場内整備工事	重茂第7地割 ^{ほか}	R4.11.29～R5.3.15	6,144,600	雄和総業㈱	施設課



書館情報

- 開館時間
 - 市立図書館…水～土曜日 9:00～19:00、火曜・日曜・祝日 9:00～17:00
 - 田老・新里・川井分室…火～日曜日 9:00～17:00
- 1月の休館日
 - 市立図書館・川井分室…月曜日(9日は開館)、1月1日(日)～3日(火)・10日(火)
 - 田老・新里分室…月曜日、1月1日(日)～3日(火)



市立図書館

【特集】「今日は何の日？」

1月の記念日や行事、風物詩などにちなんだ本の特集です。

【1月2日(月)・3日(火)=箱根駅伝】
『風が強く吹いている』

三浦 しをん (著)



箱根駅伝を走りた。そんな灰二の想いが、天才ランナー走と出合って動き出す。個性あふれるメンバーとともに箱根駅伝に挑む青春小説。

【1月22日(日)=カレーの日】

『もっとおいしい！
はじめてのスパイスカレー』

水野 仁輔 (著)



フライパンひとつあれば大丈夫。3種類のスパイスとわかりやすい3つのステップで簡単に本格的なカレーができるコツを紹介しています。

◇展示コーナー

特集「あれも、これも、図鑑！」(こども図書室前)

定番の図鑑からちょっと変わった図鑑まで、いろいろな図鑑を集めました。

◇こども映画会 (視聴覚室)

- 1月7日(土)午前11時、午後2時
▶「ミッキー・マウス～ミッキーのアイス・スケート～」(8分)「ふるさと再生 日本の昔ばなし～ねずみのすもう／和尚と小僧のぷ～ぱたぱた～」(16分)
- 1月14日(土)午前11時、午後2時
▶「チップとデール～リスのオモチャ合戦～」(8分)「こどもにんぎょ

う劇場～ゆきおんな～(15分)

- 1月21日(土)午前11時、午後2時
▶「新・ジャングル大帝～約束～」(24分)
- 1月28日(土)午前11時、午後2時
▶「トムとジェリー～ネズミ取り必勝法～」(8分)「こどもにんぎょ劇場～ハーメルンのふえふき男～」(15分)

◇おはなし会 (こども図書室)

期日=1月7日・14日・21日・28日(土)
時間=午後2時30分
内容=絵本・紙芝居の読み聞かせ

◇図書館シネマ—大人のための映画会— (視聴覚室)

日時=1月21日(土)午後3時
内容=「影裏」(134分)

図書館福袋

新刊を中心に、図書館員が選んだ本の福袋を貸し出します。

- 日時 1月4日(水)
- 時間 開館時間から
一般は午前9時と午後1時の2回に分けて、こども、ティーンズは午前9時から実施します。どちらもなくなり次第終了です。
- 個数 一般20袋、こども10袋、ティーンズ5袋の合計35袋
※一人1袋限定で、本は返却してください

田老分室

(田老公民館内)

【特集】「風水・スピリチュアルパワーで新春開運！！」

運気をアップさせたい！…という方へおすすめです。

◇映画会

日時=1月6日(金)午後2時
内容=「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」30分程度

新里分室

(新里生涯学習センター内)

【特集】「ピョンとうさぎ年」

今年はいさぎ年！可愛いうさぎが登場する本を紹介します。

川井分室

(北上山地民俗資料館内)

【特集】「うさぎの絵本」

今年はいさぎ年、かわいいうさぎの絵本がたくさんあります。

移動図書館車

「うぐいす号 (田老・新里・川井)」
1月の運行日程

地区	運行日・駐車時間	場所
新里	5日 19日 (木)	10:40～10:55 和井内・和井内深山産直付近
		11:00～11:15 刈屋・澤口氏宅前
		11:30～11:45 刈屋・高橋理容所前
		13:10～13:30 新里中学校前
		13:45～14:00 愛福祉会前
田老	6日 20日 (金)	10:15～10:30 椋内・宮古市消防団第29分団椋内器具置き場付近
		10:50～11:05 末前・伝承館前
		11:20～11:35 三王災害公営住宅10号棟付近
		13:00～13:30 グループホームおもつバ
		13:45～14:00 三陸鉄道摂待駅付近
6日(金)のみ	14:30～15:00 崎山・グループホームたろう	
川井・閉伊川コース	18日 (水)	9:45～10:00 泉山氏宅前
		10:15～10:30 門馬出張所前
		10:40～10:50 柳渡氏宅前
		11:00～11:10 ウォーキングセンター
		11:15～11:40 大倉氏宅前
		11:45～11:50 「道の駅」区界高原
		12:40～12:50 やまびこ産直館
		13:05～13:35 川井中学校前
		13:40～13:50 特産品加工施設
		14:00～14:10 箱石地域振興センター
14:20～14:30 片栗御供養様前		
川井・小国川／箱石コース	25日 (水)	9:40～9:50 ユーニット
		10:00～10:10 赤沢集会所
		10:20～10:30 上湯沢集会所前
		10:35～11:00 小国出張所
		11:10～11:20 横道氏宅前
		11:25～11:35 大久保バス停
		13:05～13:35 川井小学校前
		13:50～14:40 むつわ荘

みやこ未来議会2022

未来議会って何？

宮古市の次代を担う市内の高校生を対象に、市民としての自覚やまちづくりへの関心を高めてもらうことを目的に行われています。

陸中宮古青年会議所が主催（市・市議会共催）し、今年で3回目となります。高校生らは4回のオリエンテーションを受け、本番に挑みました。

第1回（7月24日）

オリエンテーション
第1回オリエンテーションでは、陸中宮古青年会議所の吉水和也理事長が、参加した高校生を前に考



委嘱状を手に、気持ち引き締まる瞬間



たくさんの案を出して方針を固めます

えるだけではなく実行に移すことの大切さについてあひきう。

また、高校生はみやこ未来議会の概要説明を受け、委嘱状と議員証を授与されました。

また、山本市長の講話や、市総合計画の説明を聞き、活発に質問や意見を交わしていました。

第2回（8月7日）

オリエンテーション
第2回では、議会で発言するテーマの方向性を決めるため、各グループで協議を行いました。

グループごとに、宮古市の強み・弱みなどの要素を付箋に書き出し、積

第3回（8月20日）

オリエンテーション
後半に入ってきた第3回目。この回では議場見学と、質問事項の協議を行いました。

議場では、市議会の工藤小百合議員と田中尚議員が議会運営の仕組みを説明。高校生たちは緊張しながらも、真剣なまなざしで説明を聞いていました。

その後は、これまでの



議場の雰囲気を感じていました



念を入れて最終チェック

第4回（10月2日）

オリエンテーション
この日は本番前の最後のオリエンテーション。

どうすれば自分たちの考えを議会ですっかり伝えることができるか、陸中宮古青年会議所のメンバーや、別グループの高校生メンバーとも意見交換を行いました。

16・17卒では11月3日に開催された議会当日の様子をお伝えします。



問1 現在、イーストピアのフリースペースは学生が十分に利用できない状況だ。イーストピア1階・2階の他にもフリースペースを設置すれば、学生の活動がより活発化するのではないか。

答1 現在、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う施設の利用者制限を行っているほか、ワクチン接種会場の設置によりフリースペースの利用を制限している。感染状況を見ながら緩和していく。イーストピアのほかにも市立図書館、地域創生センターなどもあるので、利用していただきたい。

問2 高浜小学校付近に歩道の凸凹が目立つ箇所や、山側の土砂が崩れそうになっている箇所がある。通行者にとって、車との衝突の危険性がある。市はどのような対策を取っているか。

答2 定期的にパトロールを実施し、損傷箇所などの把握と補修に努めている。細部まで把握しきれない場合があるので、そのような場所を発見した場合には、スマートフォンでの道路損傷等通報サービスを活用して、位置情報などを送信していただきたい。



エルシー
L C委員会 (宮古商工高校)

- 佐々木^{けいと}奎翔議員 (2年、写真左)
- 佐々木^{まさと}真斗議員 (2年、写真中央左)
- 田中^{あや}綾議員 (2年、写真中央右)
- 山崎^{わかな}和奏議員 (2年、写真右)



問1 水産高校全生徒に調査をしたところ、宮古市に就職定住したいと答えたのは15%だけだった。多くの回答に、イオンなどの商業施設があれば定住したくなると思った。若者の流出を抑えるために、商業施設を誘致する考えはあるか。また、同調査では市の就業奨励制度があることを知らないとの声があった。制度周知が足りないのではないか。

答1 イオンなどの企業は魅力的だと思う。しかし、企業は人口規模など総合的に進出を判断しており、現状、出店の動きはない。就業奨励制度は広報などで周知してきた。高校生への周知が不足しているため、今後は市内在校生にも周知していく。

問2 市の政策を策定する際に、18歳以上の市民を対象にした委員会が立ち上げられているものの、気軽に高校生は参加できない。高校生が市長や市議会議員と意見交換する場を設ける考えはあるか。

答2 市では、高校生と市内企業を取材して企業紹介パンフレットを作成するなど、市内高校生との連携を行っている。自由な発想で住みよいまちを作る一翼を担っていただきたい。



マリーンジー
MARINE-G委員会 (宮古水産高校)

- 阿部^{みあ}美愛議員 (1年、写真左)
- 湊^{みなと}^{ゆうせい}悠誠議員 (1年、写真中央左)
- 永洞^{はるか}春希議員 (2年、写真中央右)
- 藤田^{るか}琉伽議員 (2年、写真右)

問1 市のSNSでの情報発信について、市民の認知度を上げ、有効活用するためにどのような方策を考えているか。

答1 市公式ホームページや、広報みやこでSNSの周知を図っているほか、市の発行物にSNSのQRコードを掲載している。今後のSNSを活用した情報発信については、画像やリンク機能など、媒体ごとにそれぞれの特徴を生かして効果的な情報発信を強化していく。

問2 宮古高校の生徒に対するアンケートの結果、三陸鉄道のダイヤ本数・車両を増やしてほしいなどの要望が寄せられた。市としては現在のダイヤ本数を適正と考えているか。

答2 三陸鉄道だけでなく、公共交通機関の利用者数は年々減少し、非常に厳しい状況である。利用者へのヒアリングを実施し、ダイヤ設定を行っている、ニーズに対応したダイヤであると考えられる。今後も利用しやすいダイヤ編成となるよう各高等学校とも話し合い、利用促進を図っていく。



TEAM SUZUKI委員会 (宮古高校)

- 狩野海璃議員 (2年、写真左)
- 畠山芽依議員 (2年、写真中央左)
- 大久保彩議員 (2年、写真中央右)
- 鎌田桜来議員 (2年、写真右)



宮古高校未来委員会 (宮古高校)

- 工藤 權議員 (2年、写真左)
- 戸塚悠仁議員 (2年、写真中央)
- 上田集士議員 (2年、写真右)

問1 市には旧宮古工業高校で製作された津波模型があるが、製作に携わった先生が退職されて以降、活用されていない。津波模型での実演は見ている人の感覚に訴えることが可能だと思う。今後どのように活用していくのか。

答1 退職された先生は、津波模型を引き取り、今後も活動する意向である。津波模型での実演は、防災意識の醸成を図るのに有効な手段であり、これからも先生の活動を支援していく。

問2 現在、西ヶ丘や山口など、住居専用地域として指定されている地域への人口集中が進んでいる。このような地域では、既存の公共交通機関だけでは住民の需要に十分に対応できていない。今後の交通体系などについてどう考えているか。

答2 市内の各地域を、公共交通機関でつなぐコンパクトなまちづくりを推進し、持続可能な公共交通の構築を進めている。住居専用地域でも路線の新設やダイヤの見直しを実施している。今後も誰もが利用しやすい環境づくりに取り組んでいく。

みやこ未来議会を振り返って



副議長
佐々木奎翔

大きな失敗をすることなく、進めることができました。本番では積極的に発言する人が多く、頼もしかったです。市長や部課長の方々と議論ができて、とても貴重な体験でした。このような活動は、自分の将来に必ず生きてくると思うので、来年参加する人には、無理と諦めず、強い気持ちを持って頑張ってもらいたいです。



議長
上田集士

活発に議論する仲間鼓舞され、最後まで進行することができました。山本市長、部課長の方々の熱い思いに感銘を受け、常に挑戦し続けるまちづくりへの提言ができたことは、自信になりました。議会に携わった方々へ深く感謝します。市の未来を真剣に考える時間は自分の糧になるので、後輩たちにも挑戦してもらいたいです。



LC委員会
山崎和奏

若者が残りたいと思うまちを念頭に、市の課題や、より良いまちとは何かを考え、思いを素直に伝えました。限られた時間の中で、伝えたい考えを言葉にすることはとても苦労しましたが、それ以上にやりがいがありました。今回参加して、自分たちが住むまちをより良くしたいという思いが強くなりました。



宮古高校未来委員会
戸塚悠仁

もつと住みやすい街にするべく、市からの回答内容をよく考えた上で、具体例を挙げるよう意識しながら積極的に発言しました。質問に対する市の方の課題解決に向けた熱意が印象的でした。今、市政に関わる取り組みが少ないため、仲間と協力して市政を考えることは良い経験になりました。この経験を忘れないようにしていきたいです。



MARINE-G委員会
永洞春希

将来を担う若者の意見を市に伝える重要な機会と考え、水産高校の全生徒にアンケートを実施すると、そこには市の政策の周知不足、商業施設の誘致の声がありました。それらの思いを集約し、議会で市に伝えました。同年代の高校生と交流する貴重な経験を通じて、さまざまな知識を得ることができました。市政の役に立てたなら幸いです。



TEAM SUZUKI委員会
鎌田桜来

最初は部課長の方々へ意見することに緊張していました。しかし、仲間たちが積極的に発言する姿を見て、私も、市の未来を考えて質問や提言ができました。意見を持っていても伝えなければ意味がないと分かったので、将来自分の住むまちでも今回の経験を生かして、積極的に意見を伝えていきたいと思っています。

多くの皆さまのご協力の下、みやこ未来議会は3回目を終えることができました。毎年の高校生の皆さんの着眼点の多様性やまちに対する思いの強さに驚かされます。今年は序盤から活発な議論が交わされました。我々も負けないよう活動を続け、熱い思いを持った若者がより活躍できる仕組みを作り続けていきます。高校生の皆さんのこれからの活躍を楽しみにしています！



陸中宮古青年会議所理事長
吉水和也

毎回、高校生議員の皆さんの話しぶりや、身近な関心に基づいた質問に「はっ」とさせられ、議員としての初心を思い返す貴重な時間になっていきます。市議会や市は、市民の生活に直結した身近な機関であり、今回の経験を機に、皆さんが市政をより身近に感じてくれることを期待しています。3カ月にわたる準備、大変おつかれさまでした。また議場でお会いしましょう。



宮古市議会議長
橋本久夫



各種無料相談 ～一人で悩まずに～

1月の無料相談会の日程です。気軽にご利用ください。

相談	日時	場所	予約・問い合わせ
★弁護士相談	毎週木曜日午前10時～午後3時	市市民相談室（市役所1階、☎68-9081）	
人権相談	毎週水曜日午前10時～午後4時	盛岡地方方法務局宮古支局	盛岡地方方法務局宮古支局 ☎62-2337
行政相談	10日(火)午前9時～正午	市市民相談室（市役所1階、☎68-9081）	
公証人相談 (遺言相談)	10日(火)午前9時～正午	宮古公証役場（陸中ビル2階、☎63-4431）	※左記以外に相談希望日があればご連絡ください
★くらしとお金の 安心相談会	5日(木)午後1時～5時 ※4日(水)までに要予約		信用生協盛岡事務所 ☎019-653-0001
★交通事故相談	31日(火)午後1時～3時 ※27日(金)正午までに要予約	市市民相談室	市市民相談室（市役所1階、☎68-9081）
★災害復興住宅 融資の相談会	18日(水)午後2時～4時 ※15日(日)までに要予約		住宅金融支援機構 ☎0120-086-353
★震災被災者の 弁護士相談	23日(月)午前10時～午後3時 ※20日(金)正午までに要予約	宮古地区合同庁舎(五月町)	いわて被災者支援センター ☎0193-30-1034

1月の各種無料相談

★は要予約

地域おこし協力隊便り



第33回 福原隆泰さん

最終年度の活動も最終コーナーに差し掛かりました。私のチカラ不足から皆さまのご期待に沿えなかったことが心残りです。頑張る中山間地集落《田代》の応援団として3月までしっかりと寄り添って活動します。

宮古市地域おこし協力隊
フェイスブックページで情報発信中！
☎<https://www.facebook.com/miyako.chikokoshu/>



任期もあと3カ月。この間、公私共々でさまざまな出会いやご縁をいただき、充実した活動と暮らしができました。さて、私には活動の柱にしてきたことが二つあります。

一つは、田代地区の振興につながる野外活動センターの活用推進です。森のシアターや森のあそび場、ファミリキーキャンプ、そして地元が主体となって企画した森のカフェなど、新しい価値の創造に努めました。

もう一つは、閉校になった旧亀岳小学校を地元主体での活用です。「お茶っこ」を通じて地域の人が集う仕掛けを作り、健康づくりのためのシルリハ体操教室が自発的に発足しました。

また、地域が主体となって管理



コミュニティ・カーシェアリングの先進地、石巻市・南三陸町を視察

残りの任期、最後まで地域に寄り添って、野外活動センターなどが地元主体で活用され、中山間地集落の活性化モデルになるよう努めます。退任後も恩返しがあるので、宮古が誇る豊かな森林の多面的な機能の発揮に取り組みます。

運営する体制づくりが課題のため、オーラル田代で取り組む機運を高めていくことに重点を置きました。具体的には、地域のお宝を地元の人が発信する「ウォーキング事業」と、まさに今始動しつつある「コミュニティ・カーシェアリング導入」に向けた実験です。これは、支え合いの共同体を創るためのリース車両を利用した取り組みです。

学校施設は地域にとってかけがえのない財産です。自分事として地域の気持ちは同じベクトルを向き、おのおのができることを持ち寄り工夫して「田代スタイル」をつくるのが大切だと考えています。

日本の伝統文化を学ぶ

笑おう！楽しもう！こども落語体験

11月18日、新里小学校で行われた体験会には、同校児童と保護者など117人が参加しました。落語家の桂竹丸さんや桂鷹治さんが講師を務め、小話などを実演。その後児童は、出ばやしや、まんじゅう・そばを食べるしぐさを体験しました。

6年生の中居桜太くと益子芽来くんは「体験は緊張したけど楽しかった。たくさん笑ったし、いつか落語に挑戦してみたい」と目を輝かせていました。



食べるしぐさのコツを教わりながら楽しく体験！

バスケットコートが常設に

3×3バスケット完成記念イベント

11月23日、うみどり公園で行われた完成記念イベント。会場では「3×3うみどりカップ」が開催され、選手たちの白熱したプレーに大きな拍手が送られていました。また、フリースローチャレンジなども行われ、多くの来場者が楽しい時間を過ごしていました。

12・14歳以下の男子の部で優勝した工藤丞さん（宮古西中2年）は「決勝戦では自分たちらしいプレーができた。仲間と一緒に練習に来たい」と声を弾ませました。



かぎを慎重に引っかけて、狙ったアワビをゲットする参加者

アワビにサケが大盛況

第43回宮古市田老鮭・あわびまつり

11月20日、田老野球場駐車場で「鮭・あわびまつり」が行われ、大勢の来場者が訪れました。

会場には、サケが泳ぐいけすや姉妹都市の八幡平市の物産コーナーなどが並び、あわびとり体験では60人の参加者が、かぎを使って器用にアワビを捕っていました。

親子で訪れた伊勢孝太くん（鍛ヶ崎小3年）は「あわびとり体験は、とても楽しかった。いろんなグルメも食べることができてうれしい」と満足げに話しました。



果敢にドリブルで切り込む選手

市民の声を市政に反映

市長と語ろうタウンミーティング

11月26日・27日、川井・新里・田老・宮古の各地区でタウンミーティングが開催されました。

山本市長が、新型コロナウイルス感染症対策や再生可能エネルギー事業など、市のまちづくりについて説明し、その後参加者との意見交換会が行われました。

長鈴秀夫さん（67、川井）は「市長と直接話ができる場は大変ありがたい。持続可能なまちづくりのために、地域の活性化が大切だと感じた」と話しました。



まちづくりへの意見を述べる参加者（26日・川井会場）



落水口や取水口を見学。当時の痕跡が色濃く残っていました

田代地区の歴史を探訪

第2回多志呂國ウォーキング

11月27日、田代地区で行われたウォーキング「ブラタシロ」。約20人の参加者などが、田代地区在住のガイドの説明を聞きながら、大正時代に作られた宮古初といわれる水力発電所跡などを散策し、歴史に思いをはせました。

佐藤憲子さん（75、神田沢町）は「水力発電所の話を聞いたことがあり、気になって参加した。田代地区の歴史を知ることでもできてとても勉強になった」と晩秋の散策を満喫していました。

出発！たろちゃんバス

田老地域バス運行開始式

12月1日、道の駅たろうで田老地域バス「たろちゃんバス」の運行開始式が行われました。

愛称を考案した田老第一小学校の児童が式に出席し、山本市長から記念品が贈呈されました。児童らはバスに乗り込むと、元気いっぱい手を振っていました。

長洞真弓さん（38、田老字和野）は「地域の交通の便が増えて助かる。手ごろな運賃なので、子どもと一緒にどんどん使いたい」とうれしそうに話しました。



工夫を凝らし、カラフルなしめ縄を完成させていました

お正月飾りをお洒落に

フラワーアレンジメント教室

12月3日、市民交流センター創作スタジオで行われた教室では、参加者11人が、おしゃれなしめ縄飾り「作り」に挑戦しました。

参加者はドライフラワーや水引などを使い、しめ縄を飾り付け。最後に完成品を並べ、出来映えをたたえ合っていました。

伊藤静絵さん（40、板屋）は「友人と一緒に楽しみながら、明るい雰囲気のできあがり。玄関に飾って気持ち良く新年を迎えたい」と笑顔で話しました。



愛称の“たろちゃんバス”は、59作品の中から選ばれました

冬の味覚！サケを堪能

第51回宮古鮭まつり

12月4日、宮古市魚市場で第51回宮古鮭まつりが開催され、大勢の来場者でにぎわいました。

会場には、新巻鮭の販売や、イクラを使った数量限定の丼もの、そばのブースなどが並び、長蛇の列が。一角には、鮭の一生すごろくが設置され、子どもたちが楽しく鮭の生態を学んでいました。

富田史子さん（37、北上市）は「新巻鮭などの故郷の味を求めて来た。皆で楽しめて良い週末になった」と満喫した様子でした。



おいしいね！100杯限定の“はらこそば”を味わう子どもたち

妊娠中の人や赤ちゃん・子ども向けの催しなど
子育てに関する情報を紹介するページです

BABIES & CHILDREN'S ROOM

子育て情報

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、下記イベントを中止とする場合があります
※各施設をご利用の際は、予約が必要です。事前に問い合わせてください

子育て支援センター「にこにこルームみやこ」(小山田保育所内、☎62-0884)

●開設日=毎週月～金曜日 ●開設時間=午前9時～正午、午後1時～3時 ※午前のみ園庭の利用可

催し名	日時	場所	内容など	対象児など
赤ちゃんサロン ※バスタオル持参	10日(火)10:00～11:00	山口公民館和室	手遊び、ふれあい遊び、お正月遊び、お話 ほか	3カ月～12カ月のお子さんとその保護者
ふれあい広場「にこにこ」	11日(水)・25日(水) 10:00～11:30	市民交流センター 2階ふれあい広場	保育士とおしゃべりしましょう ■講師=同センター職員	0～6歳のお子さんとその保護者
キッズ田老	12日(木)10:00～11:00	田老公民館	手遊び、ふれあい遊び、お正月遊び、お話 ほか	1～6歳のお子さんとその保護者
ぽかぽかランド ※親子とも上履き持参	19日(木)10:00～11:00	山口公民館多目的ホール		

つどいの広場「すくすくランド」(うみマチひろば(宮古市地域創生センター)内、☎63-8061)

●開設日=毎日 ●開設時間=午前10時～午後6時 ●定員=8組(ぞうさんのミミの会以外は要申し込み)

催し名	日時	場所	内容など	対象児など
ぞうさんのミミの会 「絵本の読み聞かせ」	6日(金)11:00～11:15	すくすく ランド (うみマチ ひろば)	絵本の読み聞かせ	子育て中の親子(保護者のみ参加も可)
親子ふれあい遊びと ばあばの絵本の読み聞かせ	12日(木)11:00～11:45		みずき飾りを作ろう ※バスタオル、飲み物持参	1歳～6歳のお子さんとその保護者
赤ちゃんのつどい	13日(金)11:00～11:45		おしゃべりサロン「なんでもおしゃべりタイム」 ■講師=石崎公子(宮古市社会福祉協議会)	3カ月～12カ月のお子さんとその保護者
保護者向け講話会 ※飲み物持参	26日(木)11:00～11:45		体と心の成長について ■講師=宮古保健センター保健師	子育て中の親子(保護者のみ参加も可)
健康相談会 ※飲み物持参	30日(月)11:00～11:45			3カ月～6歳のお子さんとその保護者

つどいの広場「ひよこクラブ」(認定こども園宮古ひかり内、☎62-6845)

●開設日=毎週月～土曜日 ●開設時間=午前9時～午後2時 ●定員=8組(ひよこルームは4組)

催し名	日時	場所	内容など	対象児など
ひよこルーム ※申込期限=6日(金)午後2時	10日(火)9:00～11:00	ひよこ クラブ (宮古ひ かり)	子育てについてのお悩み相談 ■相談員=市こども発達支援センター職員	0～6歳のお子さんとその保護者
手袋シアター ※申込期限=16日(月)午後2時	17日(火)10:30～10:45		手袋の動きを見て歌を楽しもう	
節分制作 ※申込期限=30日(月)午後2時	31日(火)10:00～11:30		鬼のお面を作ろう	

つどいの広場「のびっこクラブ」(認定こども園そけい幼稚園内、☎62-8678)

●開設日=毎週月・水・金曜日 ●開設時間=午前9時～正午、午後1時～3時 ※2日(月)・9日(月)はお休み

催し名	日時	場所	内容など	対象児など
昔ながらの手作りおもちゃ	20日(金)10:00～10:30	のびっこクラブ (そけい幼稚園)	シールを貼って風車を作ろう	0～6歳のお子さんとその保護者
親子ふれあい運動あそび ※上履き、飲み物持参	30日(月)10:00～11:00		親子で体を動かして、寒さを吹き飛ばしましょう! ■講師=佐々木瑞穂(カワイ体育教室)	1歳半～6歳のお子さんとその保護者



HAPPY BIRTHDAY



信夫柚希ちゃん
今月で1歳です

お誕生日おめでとう！いつも元気いっぱいいたずらっ子の柚希。いっぱい食べて遊んで大きくなってね。(家族)



名取月玖ちゃん
今月で1歳です

お誕生日おめでとう。私達のもとに産まれてくれてありがとう。るくに産まれてくれてありがとう。るくちゃんの幸せがママとパパの幸せです。大好きだよ～！(パパ、ママ)



奥寺衣乃ちゃん
今月で1歳です

お誕生日おめでとう！いつもニコニコ笑顔の衣乃ちゃん♪家族みんな癒されてるよ～♪これからもいっぱい笑って過ごそうね。(家族)



石館 杏ちゃん
今月で2歳です

2歳のお誕生日おめでとう！おしゃべり上手な杏ちゃん、これからも家族のムードメーカーでいてね。(家族)



長洞野乃ちゃん
今月で2歳です

2歳のお誕生日おめでとう！みんなにチャホヤされてお姫様の末っ子野乃ちゃん♡楽しい2歳にしようね！ずっと大好き！愛してるよ。(パパ、ママ)



長柴 岳ちゃん
今月で2歳です

2歳おめでとう。お姉ちゃんの実似やかけっこが出来るようになってきたね！(お父さん、お母さん)



佐々木 詩ちゃん
今月で2歳です

お誕生日おめでとう！「おすしやさん」の体操が大好きな詩くん！一緒にワンワンのお散歩に行こうね☆ (にいに&ねえね)



佐藤友希ちゃん
今月で2歳です

お誕生日おめでとう！あっという間の2歳。たくさんおしゃべりができるようになったね！いろいろな経験をして心も体も大きく成長しようね。(家族)



浅井 桜ちゃん
今月で2歳です

お誕生日おめでとう！毎日癒しをありがとう！これからもお兄ちゃんと仲良くいっぱい遊んで楽しく過ごそうね。(家族)

応募方法 対象年齢は2歳以下。応募者多数の場合は、初掲載の子どもを優先します。

写真に、子どもの名前・ふりがな・生年月日・郵便番号・住所・電話番号・メッセージ(40字程度)を書いたメモを添えて、市企画課(市役所4階)にお届けください。郵送の場合は、〒027-8501住所不要、宮古市役所「広報みやこ」係へ。メールの場合は「info@city.miyako.iwate.jp」まで。2月生まれの子どもの写真は、1月5日(日)必着でお願いします。

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、下記イベントは中止する場合があります

新春タロ-たこ揚げ むかし遊び企画

■日時 1月8日(日)午前10時～午後1時

■集合場所 田老湾みなと公園

■内容 新防潮堤上でたこ揚げを行い、みなと公園でむかし遊び(竹馬、ずぐり、こま回し、羽根突き、輪投げなど)を行います

※雨天時は、田老公民館でたこ揚げに代えて、防災かるたなどを実施します

■その他 11時30分から、先着30人にお汁粉のお振る舞いを行います

■問い合わせ NPO法人津波太郎 (☎090-7002-0915)

親子で姿勢チェック ～健康・成長への影響を学ぼう～

AIを使った姿勢分析を親子で行います。毎日できる姿勢チェックや簡単な運動方法を学び、これからの健康・成長に役立てましょう。

■日時 1月22日(日)午前9時30分～正午

■講師 山根利雄(カイロプラクティック楽幸)

■対象 おおむね3歳～12歳

■定員 親子10組

■参加料 200円

■用意する物 動きやすい服装、タオル、マスク

■その他 参加料は前日

までにお支払い願います

■場所・申し込み うみマチひろば(宮古市地域創生センター、☎65-7133)



子育て支援情報をモバイルメールで配信中(毎月25日)



宮古保健センター、子育て世代包括支援センター（イーストピアみやこ内、☎64-0111）
 田老保健センター（☎87-2975） 新里保健センター（☎72-3500）
 川井保健センター（☎76-2036） 宮古保健所（☎64-2218）
 こども救急相談電話（午後7時～11時、☎019-605-9000、携帯電話からは#8000）

休日急患診療所、祝日当番歯科医療機関の診療日

●休日急患診療所

感染症対策のため、発熱などの症状がある人のみを診療します。予約制となりますので、当日の受付時間内に電話予約してください。

■診療日 1月の毎週日曜日と2日(月)・3日(火)・9日(月)

■受付時間 午前9時～午後5時

■診療内容 発熱などの症状がある人のみ診療

※要予約

■問い合わせ 休日急患診療所（西町一丁目6の2、☎64-0113）

●祝日当番歯科医療機関

救急患者を対象に歯科診療をします。電話を入れてから来院してください。

■診療日 1月9日(月)／黒田歯科医院（藤原二丁目10の25、☎64-1118）

■時間 午前9時～午後3時

母子健康手帳交付のお知らせ

医療機関から妊娠届出書もらった後、妊娠11週までに母子健康手帳の交付を受けましょう。来所を希望する保健センターなどに事前予約をお願いします。なお、妊産婦医療費受給者証の交付は、市総合窓口課医療給付係（市役所1階）または田老・新里・川井の各総合事務所で行います。

■問い合わせ 市子育て世代包括支援センター（宮古保健センター内、☎64-0111）

●健康相談日程

感染症予防に努めながら、血压測定、個別相談などを実施します。お気軽にお越しください。なお、健康手帳をお持ちの方はご持参ください。

■問い合わせ 市健康課成人保健係（☎64-0111）

地域	期日	時間	会場	内容
宮古	1/16(月)	①13:30～ ②13:45～ ③14:00～ ④14:15～ ⑤14:30～	宮古保健センター	▶血压測定、個別相談 ▶講話「脂質異常症予防について」 ※予約制による個別健康相談（30分ほど）となります ※申し込みが必要です。13日(金)までに①～⑤の希望時間を宮古保健センターに電話で申し込んでください
新里	1/20(金)	10:00～11:00	新里保健センター	▶血压測定、個別相談 ▶講話「フレイル予防について」
川井	1/16(月)	10:00～11:00	川井保健センター	▶血压測定、個別相談、血管年齢 ▶講話「脳卒中予防について」

●シルバーリハビリ体操デモンストレーション

■日時 1月16日(月)午後1時30分～3時30分

■場所 市民交流センター2階運動スタジオ

■内容 シルバーリハビリ体操指導者によるデモンストレーション

■対象／参加料 市内在住の人／無料

■申し込み方法 電話

■その他 当日は、受け付けで検温と健康チェックを行います

■申し込み 市介護保険課地域包括支援センター（☎68-9086）

●認知症カフェのお知らせ

●茂市地区認知症カフェ「かだってカフェ」

■日時／場所 1月16日(月)午後1時30分～3時／旧歯科医師住宅（JR茂市駅前）

■内容 ①ミニ講話「これからの生き方を考えてみませんか？“わたしの安心ノート”」②カフェタイム

■参加料 200円（飲み物代・お茶菓子代）

■問い合わせ にいさと地域包括支援センター（☎77-4030）

●認知症のひとと家族の会認知症カフェ「ほっこりカフェ」

■日時／場所 1月18日(水)午前10時～11時30分／市民交流センター2階多目的ホール

■内容 ①ミニ講話「認知症のひとを支える家族をつなぐ」②おしゃべり

■定員 30人（要申し込み）

■問い合わせ 市介護保険課いきいきライフ推進室（市役所1階、☎68-9126）

●国保田老診療所で特定健診を行います

■期日／時間 ①1月23日(月)②26日(木)／午後2時30分

■場所 宮古市国保田老診療所

■対象 宮古市国保に加入している40歳～74歳の人で、今年度特定健診または人間ドックを受けていない人

■定員／費用 各日先着5人（事前予約制）／無料

■申込期限 1月16日(月)

■申し込み 市総合窓口課国民健康保険係（☎68-9075）

情報掲示板

●行事の内容などは変更となる場合がありますので、詳しくは主催者に問い合わせてください
●新型コロナウイルス感染症の状況により、中止または延期となる場合がありますのでご了承ください

市文化課

▼第75回若手芸術祭巡回小・中学校美術展
●日時 1月28日(土)・29日(日)午前9時～午後5時※29日は午後4時まで ●会場 市民文化会館 ●内容 県内小・中学生の書写と絵画の優秀作品325点を展示 ●入場料 無料 ●問い合わせ 市文化課文化係 (☎ 7526)

市生活課

▼介護に向き合う男性向け料理教室
簡単手作りお惣菜
●日時 1月28日(土)午後2時～4時 ●場所 山口公民館 ●内容 うちうちシチュウマイと青菜のだし煮おひたしの時短調理法を学ぶ ●講師 岩手県栄養士会沿岸地区宮古地域会員 ●対象 男性介護者や介護を考えている男性 (おおむね60歳以上) ●定員 6人 ●参加料 500円 ●申し込み方法 電話またはファクス ●申込期間 1月4日(水)～23日(月) ●申し込み 市生活課男女参画・協働推進係 (☎ 9080、FAX 9110)

田老公民館

▼快眠のためのストレッチ!!
●日時 1月28日(土)午前10時～11時30分

分 ●内容 入浴後わずかな時間でできる、冷えや疲れに効く心身を整えるストレッチ ●講師 名取秀志(ゴールワークス代表) ●参加料 無料 ●定員 先着8人 ●申込受付開始日 1月5日(木)午前9時 ●場所 申し込み 田老公民館 (☎ 2976)

川井生涯学習センター

▼一般セミナー「リフレッシュ講座」
くカンジキを履いて雪原を歩こう
●日時 1月25日(水)午前9時30分～午後2時 ●内容 区界高原ウォーキングセンター周辺でカンジキを履いて自然観察※カンジキは主催者で準備します ●講師 木の博物館案内人 ●定員 10人程度 ●参加料 無料 ●申し込み方法 ●電話 申込期間 1月5日(木)～22日(日) ●集合場所・問い合わせ 川井生涯学習センター (☎ 2167)

うみマチひろば

▼羊毛フェルト講座 座りアニマルマスコット作り
●日時 1月22日(日)午前10時～午後4時 ●内容 ちよこんと座ったポーズのマスコットを作成 ●講師 Satta Renta 佐々木智子(羊毛フェルト作家) ●定員 12人 ●参加料 1800円 ●その他 前日までに受講料をお支払いください ●場所 申し込み うみマチひろば (宮古市地域創生センター、☎

市民文化会館

▼夜明けの国のコッコ・ドゥードル・ドゥー
●日時 1月15日(日)午後1時開演 ●内容 山田カイル(劇作家)と木村玲奈(振付師・ダンサー)が、生活・体験した三陸・宮古を二人の視点と形で成果発表 ●入場料 500円(歌うたうチケット)・千円(見るだけチケット) ●申し込み方法 ホームページ(下記QRコード)・電話または市民文化会館窓口で申し込み
▼子ども劇団みやこティージー 第7回公演「煙突山の九人」
●日時 1月22日(日)午後2時開演(午後1時30分開場) ●内容 所属している小学4年～中学1年の9人が練習の成果を発表 ●入場料 500円(小学生以下無料、要整理券) ●チケット 販売場所 市民文化会館窓口またはウェブ予約(下記QRコード)

開催・募集など

▼「作品募集」第2回宮古の写真展
私のお気に入りの写真くらが宮古!!
●募集期間 1月7日(土)～18日(水)開催期間 1月29日(日)～2月5日(日) ●場所 うみマチひろば ●内容 宮古の風景・街並み、ご近所さんなど、宮古をテーマとした写真を募集 ●問い合わせ 宮古写真展実行委員会事務局・ワカサ写真 (☎ 3712)
▼関伊川探鳥会
●日時 1月8日(日)午前8時30分～10時30分 ●集合場所 ふれあい公園駐車場 ●内容 ジョウビタキ、ミコアイサなどの観察 ●問い合わせ 日本野鳥の会宮古支部・関川 (☎ 4725)
▼支え愛・傾聴サロン 支えたり支えられたり、そんな「語る場」
●期日/場所 ①1月8日(日)/市民交流センター ②1月8日(日)/西町災害公営住宅2号棟 ③1月15日(日)/崎山災害公営住宅 ④1月22日(日)/上鼻災害公営住宅 ●時間 午前10時～正午 ※①のみ午前9時30分～11時30分 ●参加料 無料 ●問い合わせ 宮古地域傾聴ボランティア・支え愛 (☎ 090・9930・8740、✉ keiyou.sagaai@gmail.com)

講演会・パネル展

▼講演会 ●日時 1月14日(土)午後2時～3時30分(午後1時開場) ●内容 原発事故の風化とALPS処理水放出の是非を知る ●講師 木幡ますみ(福島県大熊町議会議員)
《パネル展》 ●日時 1月14日(土)午後0時30分～4時
《共通》 ●場所 陸中ビル3階 ●参加料 無料 ●その他 家屋の放射線量測定、入会の受け付けも行います ●問い合わせ 豊かな三陸の海を守る会 菅野 (☎ 090・3369・3381)

※記事掲載を希望する場合は、企画課広報係(☎ 9065)まで問い合わせください。
広報2月1日号の原稿締め切りは1月4日(木)です。

令和5年宮古市消防団消防出初式

..... 市消防対策課

- 日時 1月15日(日)午前10時～11時30分
- 場所 宮古消防署
- 内容 部隊編成、開会行事、観閲、分列行進、閉会行事

【消防団員募集】 宮古市消防団は、住民の生命・身体・財産を災害から守るために日夜問わず活動をしています。興味のある人はお気軽にご相談ください。

■問い合わせ 市消防対策課 (☎62-5533)

20歳になったら国民年金

..... 宮古年金事務所 ほか

国民年金は、老後の暮らしをはじめ、事故などで障害を負ったときなど“万が一”の事態に備え、みんなで暮らしを支えあう、公的年金制度の一つです。

日本に住む20歳以上60歳未満のすべての人は、国民年金への加入が義務付けられています。20歳になった人には、日本年金機構から国民年金加入のお知らせが届き、保険料を納付することになります(厚生年金加入中の人を除く)。納付が困難な場合は、免除制度などがありますので、ご相談ください。

■問い合わせ 宮古年金事務所 (☎62-1963)、市総合窓口課市民窓口係 (☎68-9077)

いわておかえり年末年始キャンペーン

..... 岩手県定住促進・雇用労働室

県では、お正月に県外から帰省される人を対象に、「Uターン移住」を具体的に考えていただくため、岩手で働く魅力をPRする「いわておかえり年末年始キャンペーン」(右記QRコード)を実施します。

期間中に岩手の仕事・就職情報サイト「シゴトバクラシバいわて」に新規登録した人の中から抽選で県産品を100人にプレゼントします(県外在住の人限定)。県外のご家族などにぜひお知らせください。

■期間 1月22日(日)まで

■問い合わせ 岩手県定住推進・雇用労働室 (☎019-629-5588)

ミツバチを飼う人は飼育届を忘れずに!

..... 宮古農林振興センター

ミツバチを飼育している人は、趣味で飼育する人

を含め、「蜜蜂飼育届」を岩手県に毎年提出する必要があります。

1月1日(日)現在の飼育群数と年間の飼育計画などを記載し、1月31日(火)までに提出してください。「蜜蜂飼育届」は県ホームページ(右記QRコード)からダウンロードできます。



■提出先・問い合わせ 宮古農林振興センター(五月町、☎64-2214)

簡易土壌分析研修会

..... 宮古農業改良普及センター

- 日時 ①1月17日(火)②18日(水)午前10時～正午
- 場所 宮古地区合同庁舎大会議室
- 内容 持ち込み土壌の可給態リン酸、交換性カリの簡易分析、簡易分析の結果に基づく減肥判断
- 申し込み方法 電話またはファクス
- 申込期限 1月13日(金)
- 申し込み 宮古農業改良普及センター(☎64-2220、FAX64-5631)

宮古市内の交通事故・犯罪件数 (11月1日～30日)

■交通事故件数

▷人身事故=4件▷死亡者=0人
▷負傷者=4人▷物損事故=59件
※冬道の安全運転「いち、にっ、さん運動」～1割のスピードダウン、2倍の車間距離、3分早めの出発～

■犯罪件数

▷侵入盗(無施錠)=0件▷自転車盗(無施錠)=0件
▷万引き=4件▷車上狙い=0件
▷振り込め詐欺=通報13件(被害1件)
▷もうけ話の詐欺=通報0件(被害0件)
▷子どもへの声かけ事案など=1件
※電話による還付金詐欺やショートメールなどによる架空請求詐欺が増えていますので注意しましょう。また、家や自転車への鍵かけを確認しましょう

■1月10日は「110番の日」です!!

110番は、事件・事故などの緊急時に通報する専用電話です。

相談や緊急でないものは、宮古警察署・交番・駐在所へお願いします。

■問い合わせ 宮古警察署(☎64-0110)

※住所については、行政区または土地の名称で記載しています

おめでた おくやみ

11/30～12/11(届け出順・敬称略)

○生まれた赤ちゃん○

吉川湊和(りわ)	里(和徳)
竹中惟智(いち)	保久田(久和)
武田桜楓(もか)	高浜一丁目(正彦)
佐々木葵唯(あおい)	泉町(文治)
亀田彩未(あやみ)	川井(寿徳)

■亡くなった方■

中村喜恵子(92) 白浜

小成カネ	(88) 館合町
畠山源一	(90) 水沢
吉田徳道	(85) 南町
伊藤信男	(87) 山口三丁目
亀田ミエ	(92) 小国
涌田セツ	(85) 泉町
岩間 毅	(83) 崎山一
佐々木二美恵	(52) 佐原一丁目
中川久子	(72) 田の神一丁目
橋本久美子	(93) 和見町
片岸コヨ子	(71) 小山田二丁目
伊藤惣七	(88) 沼里
早坂サタ	(98) 小林
中野宏市	(77) 西ヶ丘四丁目

富田康之	(90) 和見町
出町正子	(91) 小山田四丁目
高橋邦夫	(82) 太田二丁目
荒谷ミサホ	(92) 田老三王二丁目
佐々木時男	(83) 南町
田中初子	(65) 泉町
鈴木智恵子	(85) 近内六丁目
木村キミ	(98) 板屋三丁目
北村美智子	(84) 田鎖五

※婚姻、離婚、養子縁組など、戸籍の届け出のときは、本人確認のため身分証明書の提示をお願いします
※届け出の際、広報への掲載を希望した場合は載せています

お知らせ

- 宮古市役所 ☎62-2111
(宮町一丁目1の30、イーストピアみやこ内)
- 田老総合事務所 ☎87-2111
- 新里総合事務所 ☎72-2111
- 川井総合事務所 ☎76-2111

人口と世帯	人口	男	女	世帯
※12月1日現在 ※()内は前月との比較	48,121人 (-48)	23,110人 (-31)	25,011人 (-17)	22,993 (-4)

人口のうごき	出生	死亡	転入	転出
※11月1日～30日	24人	73人	48人	47人

市で差し押さえた動産の公売を実施

市税務課
市税の滞納処分として差し押さえた動産を公売します。

【インターネット公売】

- 参加申込期間 1月12日(木)午後1時～31日(火)午後11時
- 入札期間 2月6日(月)午後1時～8日(水)午後11時
- 出品場所 KSI官公庁オークション(右記QRコード)から確認できます
- 公売物品 腕時計、デスク4台、デスクトップモニター、土壤硬度計、段ボール書類整理箱 ほか

【動産公売会】

- 開催日時 1月10日(火)午前10時(9時受付開始)
※当該物品は津軽石10の272の2付近に保管しています
- 場所 市役所3階入札室
- 公売物品 軽自動車2台、普通自動車2台(全て車検切れ、しばらく稼働していません)

【共通】

- 問い合わせ 市税務課収納係(☎68-9074)

来年度小中学校入学予定者の指定校変更申請の相談を受け付けます

市学校教育課

令和5年度市立小・中学校入学予定者がいる保護者に、1月中旬に入学先の学校名などが書かれた「学齢児童生徒就学通知書」を送付します。学校は入学予定者の住所に基づいて指定します。事情によっては、指定する学校以外への就学を許可する場合があります。変更を希望する人は相談してください。

- 受付期間/場所 1月10日(火)～20日(金)午前8時30分～午後5時15分/市学校教育課(市役所3階)
- 用意する物 学齢児童生徒就学通知書
- その他 受付期間内に相談できない人は連絡してください。審査に時間を要する場合がありますので、お早めの相談をお願いします。
- 申し込み 市学校教育課学校教育係(☎68-9116)

都市計画案などの説明会および縦覧を実施

市都市計画課 ほか

《雨水ポンプ場整備に関する説明会》

- 日時/場所 1月17日(火)午後7時/市民交流セン

ター2階多目的ホール

■内容 ①事業内容に関する説明②都市計画案に関する説明(宮古都市計画下水道の変更)
※②については、案の縦覧を実施します

《都市計画案の縦覧》

- 日時/場所 1月18日(水)～31日(火)午前8時30分～午後5時15分(土・日を除く)/市都市計画課(市役所3階)
- 意見書の提出 1月31日(火)までに住所・氏名・電話番号・都市計画案の名称・意見を書いて、問い合わせ先に郵送または持参

《共通》

- 問い合わせ 市都市計画課管理計画係(〒027-8501住所不要、☎68-9108)、市上下水道部施設課下水道工務係(上下水道部庁舎、☎63-1198)

10代・20代の期日前投票立会人を募集!

市選挙管理委員会

市選挙管理委員会では、若年層の有権者の皆さんに、政治や選挙に関心を持っていただくため、10代・20代の期日前投票立会人を募集しています。

■期日前投票立会人とは 選挙の際に、期日前投票所で投票手続きが公正かつ確実に行われているかチェックする仕事です。

■応募資格 市内在住の選挙権を有する(本市に住民登録のある)10代・20代の人

■立会期間 選挙期日の公示(告示)日の翌日から投票日の前日まで

■立会時間 午前8時30分～午後8時(変更になる場合もあります)。

※規定の報酬を支払います

■立会場所 市内の期日前投票所(市役所、田老・新里・川井の各総合事務所ほか)

■応募方法 登録申込書に必要事項を記入の上、提出してください。申込書は提出先で配布しています。また、選任までの流れなど、詳しくは市ホームページ(右記QRコード)で確認できるほか、申請書もダウンロードできます。

■提出先・問い合わせ 市選挙管理委員会(市役所3階、☎68-9123)

【広告】



うみねこ鍼灸接骨院

【休診日】 日曜終日・木曜午後
※祝日の休診日は右記QR参照
〒027-0076 宮古市栄町1-40-1
☎0193-64-5855



うちの子「結婚」しないのかしら?

独身のお子様の結婚相談承ります

お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎019-613-5013

結婚相談所 ムスベル

スタジオから



あけましておめでとうございます。
2023年の初春、皆さまいかがお過ごし
でしょうか。

新年最初に紹介するのは、朝の生放送“お
はよう潮風ラジオ”で、毎週月曜日から金曜
日までの8時からお送りしている“今日の宮
古の海はなあと”のコーナーです。市内の漁
協や宮古海上保安署など、さまざまな人にお
話を伺っています。当日の水揚げ状況やユニ
・アワビの口開け情報に加え、春から秋は閉伊
川での釣りの情報など、宮古の海や川に関す
る新鮮な情報をお伝えしています。

以前このコーナーで「タラを刺身で食べる
と言うと、観光客に驚かれる」とお聞きしま
した。タラの刺身は、私達市民にとっておな
じみですが、他地域の人にとっては当たり前
ではないことに驚きました。

1月の海は初競り、重茂の早採りワカメ“春
いちばん”、そしてマダラと、魅力が盛りだ
くさん！その魅力を知っていただくためにも

“今日の宮古の海はなあと”をぜひお聴きく
ださい！

みやこハーバーラジオは、8月26日(土)で10
周年の節目を迎えます。今年も「あなたのと
なりに」をキャッチフレーズに、市民の皆さん
に寄り添った放送をお届けします。引き続
き、みやこハーバーラジオをよろしく願い
いたします。

●「みやこハーバーラジオ」放送中！

FMラジオ【82.6MHz】

●インターネットの「リスラジ (ListenRadio)」(☎<http://listenradio.jp>)や「サイマルラジオ」(☎simulradio.info/)でもお聴きいただけます。



スマートフォンでは、無料アプリ「リス
ラジ (ListenRadio)をダウンロードすると
聴くことができます。



※川井地域は川井テレビ(11ch)で放送中です

●メッセージテーマ、曲のリクエスト、各コーナーへ の質問・要望など、お便り・ファクス・メールをお待 ちしています。

〒027-0076宮古市栄町4番地 三陸鉄道本社1階
みやこハーバーラジオ宛て

FAX77-3936 ☎826@miyakofm.com

■問い合わせ 宮古エフエム放送(☎77-3399)

俳句に親しむ

季題「初電話」^{はつでんわ}「初風呂」^{はつぶる}

さいとう白沙 選

【特選】

初風呂を浴び一年の計を立つ

小野寺美智子

評||一年間の計画は年頭に立てるの
がよいとされ、決意が窺える。
「立つ」は「立てる」の文語。

初電話居すまい正し受話器とる

長澤智子

評||見えない相手への律義な対応が潔
く、すがすがしさが胸に残る。

【入選】

まごつきスマホの操作初電話

駒井和子

心満つ宿直明の初湯かな

齋藤敏道

初風呂に浸かり閃く一句かな

佐藤栄子

新婚の娘バリより初電話

佐藤茂之

懐かしき母の訛りや初電話

去石雄喜

風になった母にとどけよ初電話

富野イク子

吟詠の候なめらかに初湯かな

長塚忠雄

初風呂に老いの身どっぷり委ねけり

松崎光子

◆次の季題「玉子酒」^{たまごさけ}「春を待つ」^{はるま} ※1月9日(月)必着

◆応募は一人3句までです。◆いただいた句を添削することがあります。◆はがきまたは封書で、句のほかに住所、氏名、ふりがな、電話番号を書いて、〒027-8501(住所不要)宮古市役所「広報みやこ」係へ応募してください。◆今回の投稿者は33人でした。ありがとうございました。

【選者より】○歳時記は作句の手引書、季語は一句に一つ。傍題も活用してください。

○小中高生の作品歓迎。年齢、住所、氏名、電話番号を書いてください。

◇選者詠「嫺やかに歩む晩年お年酒 白沙」

縄文時代の生活道具―石斧と矢じり―

市教育委員会文化課 編

わたしたちが魚や肉をさばいたり、クルミを加工したり、薪を割ったりする「切る」「すり潰す」「割る」道具のルーツは、石器と呼ばれる石の道具にあります。

写真は市内の遺跡から見つかった縄文時代の石器で「石斧」(写真左)と獲物(シカ)の骨に刺さった「矢じり」(写真右)です。

石斧は全長が24.5センチあります。非常に硬い素材ですが、細身に形を整え全体を磨いています。矢じりは石鏃とも呼ばれる弓矢の矢先で、狩りによって矢が骨まで達しています。獲物に直接ダメージを与えられる、鋭い矢じりに適した素材を使っていたことが分かります。

生活道具が石器だった縄文時代、縄文人は石器に適した素材選びと高度な製作技術を身につけていました。やがて今から千年くらい前になると、素材が変わり石器は鉄器に進化します。鉄器により作業の効率が上がり、道具の進化が豊かな暮らしを支えていたといえます。

1月14日(土)から3月12日(日)まで、「石器からひもとく道具の進化」と題する企画展を崎山貝塚縄文の森ミュージアムで開催します。私たちが使っている道具のルーツについて

思いめぐらしてみたいかがでしょうか。

【遺跡調査報告書を公開しています】

市が刊行した遺跡調査報告書を市ホームページ(右記QRコード)で公開しています。発掘調査によって出土した資料が、図や写真で詳しくまとめられています。魅力ある宮古の遺跡から地域の歴史や文化を学んでみたいかがでしょうか。



崎嶽ヶ崎地区早稲枋の遺跡から出土した磨製石斧。



近内地区近内中村遺跡から出土。丸枠内に石鏃が見え、先端が突き抜けています。このような状態で出土することはたいへん珍しいことです。

黒森神楽 舞立ち神事・舞初め

3年ぶりに廻村巡業を再開します。

■期日 1月3日(火)

■内容/時間/場所

【舞立ち神事】午後1時/黒森神社境内/権現舞

【舞初め神楽公演】午後3時/山口公民館/シットギ舞込み・山の神舞 など

■問い合わせ 市文化課市史編さん室 (☎62-6447)

ボランティアと一緒に学ぶ 「入門!宮古学」①

■日時 1月21日(土)午前9時30分〜午後3時

■場所 崎山貝塚縄文の森ミュージアム・崎山公民館多目的ホール

■内容 【午前】「古代の鉄づくり」の講義・ミュージアム展示解説(常設展・企画展)【午後】「土偶づくり」の体験(定員10人)

※午前・午後どちらかのみの参加もできます

■申込開始日 1月4日(水)

■申し込み 崎山貝塚縄文の森ミュージアム(☎657526)

〔広告〕

大いなる開拓人生をヒロセ電機とともに。

HRS 東北ヒロセ電機株式会社
本社・工場/岩手県宮古市赤前第二地割21番地2

大坂建設株式会社
英知 創造 躍動

安心・安全・うまい!
〒027-0052 岩手県宮古市宮町一丁目3番43号
TEL 0193-62-2305(代) FAX 0193-63-7486

フォトコンテスト結果発表



の部と高校生以下の部の最優秀賞、優秀賞、佳作、いいイロ賞の8作品を紹介します。

詳細は市ホームページ（右記QRコード）に掲載しています。

入賞作品は1月6日(金)～20日(金)まで市民交流センターに展示するほか、これまでのフォトコンテストの応募作品も活用し、シティプロモーション動画を作成する予定です！

【※1】①白票②一人の人が複数の作品にいいね！をしている票



【高校生以下の部】

最優秀賞 夏の相棒



澤田友羅さん
(宮古市)

126票

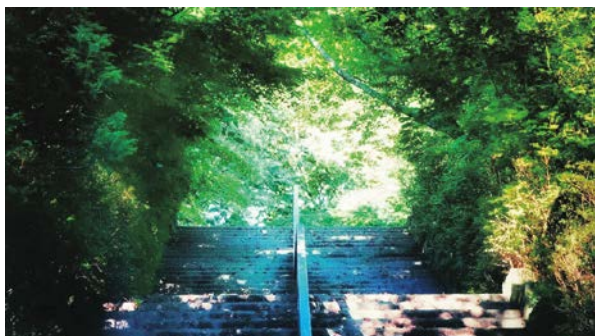
Interview

海が好きで、部活帰り、後輩と藤の川海水浴場で遊んだときの一枚です。

人物や海を撮影することが好きで、被写体の方のいきいきとした表情を引き出せるよう意識しています。

この作品は、宮古の海で遊ぶ楽しさを表現し、たくさんの方にその楽しさを感じてもらえたらと思い撮影しました。最優秀賞、ありがとうございます！

優秀賞 緑浴トンネル



貫洞奈央さん(山田町)

115票

佳作 エターナルグリーンの朝 夏のにぎわいが始まる



東舘俊弥さん(宮古市)

99票

今回新設！
入賞作品以外から選定

本市の地域色“浄土ヶ浜エターナルグリーン”を、さらにPRするために設けた賞です！

いいイロ賞

うみねこと一緒に入港



wvnyo4さん(宮古市)

差が生じております。ご了承ください

探しに行こう！宮古の魅力！

第4回宮古市公式Instagram

8月1日から9月30日まで、宮古の道や乗り物が持つ魅力やあなたが思い描く地域色“浄土ヶ浜エターナルグリーン”が写った作品を募集し、89人の方から175作品の応募がありました。

その中から、一次・二次審査を通過した20作品を市民交流センターに展示し、市民投票とInstagram上での投票で最終審査を実施。一般の部には990票（有効709票、無効281票【※1】）、高校生以下の部には903票（有効611票、無効292票【※1】）の投票があり、得票数によって決定した一般

最優秀賞

Jewel night

165票

【一般の部】

Interview

宮古市へ観光に行った際に宿泊したホテルで、偶然このフォトコンテストの存在を知りました。観光中にたくさん撮影した写真の中で一番のお気に入りの一枚です。

まさか最優秀賞に選ばれるとは、とても光栄ですうれしいです。

また、おいしい魚を食べに宮古市を訪れたいと思います！



佐藤正一さん
(北上市)

いいイロ賞

おい！みんな～
なに採ってるの？



鎌田 明さん(盛岡市)

優秀賞 お台場からの眺望



goukiyanさん(宮古市)

154票

佳作 潮風にうたれて



白間正人さん(宮古市)

75票



熱投！息詰まる攻防戦！



～第15回インドア・スノーバトル宮古大会～



障害物を上手く利用したり、一直線に相手に向かって果敢に攻め込む選手など、その戦法はさまざまです



どちらが先に勝負を決めるか！？譲れない大人の戦い！

12月3日、市民総合体育館で行われた同大会には、11チーム、およそ110人が参加。小学生の部・親子の部・ミックスの部に分かれ、白熱した試合を繰り広げました。
小学生の部で優勝した、湯田レイダースのキャプテン・刈田杏詩さん（西和賀町、湯田小6年）は「元気とチームワークが持ち味。大人と試合をして練習を積み、守りを重視した作戦で戦った。優勝したいとチームのみんなで話したので、最高の結果です」と優勝の喜びを噛みしめていました。



試合前の監督とのミーティングにも熱が入ります



さあ、行くぞ！気合いの入った表情で試合に臨む選手

編集後記

▼みやこ未来議会を取材（15）18頁参照。さまざまな問題を如何に解決していくか、試行錯誤する姿が目頭が熱くなりました。サンリテグジュベリの「人間の土地」で描かれた、未知のものへ果敢に挑戦する人々に重なるものがあり、高く向上していく姿がありました。【東】

▼脱炭素社会についての特集を作成（4）11頁参照。全国から100団体ほどが選ばれる予定の、脱炭素先行地域に宮古市が選ばれました。大規模太陽光発電や風力発電など、新しい景色を見ることができると楽しみです。広報でも取り組みを紹介していきます。【元】

▼インドア・スノーバトル大会を取材（上記参照）。初めて見た本気の雪合戦は迫力満点！障害物を利用して巧みに戦う選手たち。白熱した試合が最高で、素人ながらに頭の中で勝手に戦術を考えていました（笑）。来年は選手として出場したいです！（ダイエツトしないと...）【秀】



目の不自由な方に広報などのCD（デザイン）を無料で貸し出しています（宮古音声訳の会 ☎兼FAW2-2537）。



耳の不自由な方など記事への問い合わせが電話だと難しい方は、市企画課広報係へファクスまたはメールで問い合わせてください。

【ファクスでの問い合わせ】

FAX63-9114

【メールでの問い合わせ】

☎info@city.miyako.iwate.jp

